

日・バングラデシュ間での食料・農業分野の民間ビジネス交流促進

- ▶ 日本とバングラデシュの間の持続可能な食料と栄養の安全保障を達成するため、食料・農業分野における貿易と投資を促進することを通じて二国間関係を強化

1 日バ農業省間の覚書交換（2023年4月）

- ▶ 農林水産省とバングラデシュ農業省との間で、農業ベースのビジネスを強化し、投資を誘致することで、協力を強化して拡大することを目的とした覚書を交換。



第1回 合同農業作業部会（2024年）

2 政策対話（第1回合同農業作業部会）の開催（2024年5月）

- ▶ 両国から多数の政府機関と民間企業が参加し、覚書に基づく第1回政策対話を開催。
- ▶ 日本側より、バングラデシュへの食料・農業分野の官民ミッションの派遣計画や、農業研究連携について提案、報告。
- ▶ バングラデシュ側より、食品加工、農業の機械化、品種開発、人材育成、技術開発、水産、流通分野等の取組・支援の必要性について報告。



第2回 合同農業作業部会（2025年）

3 第2回合同農業作業部会の開催及び 食料・農業分野の官民ミッションの派遣（2025年11月）

- ▶ 日本企業10社と農林水産省がダッカを訪問。
- ▶ 第2回政策対話を開催するとともに、農林水産省・バングラデシュ農業省・JETROの共催で「食料・農業ビジネスフォーラム」を開催。日本企業から事業提案を、バングラデシュ企業より今後の重点戦略分野や日本企業に求める点などを説明。
- ▶ 現地日本商工会、輸入業者・大手小売業者との意見交換、展示会視察等を通じ、日本企業と現地関係者のネットワーキングを促進。



食料・農業ビジネスフォーラム（2025年）